

糸魚川市産業廃棄物最終処分場
適正化事業の経過と再発防止対策

平成28年 9 月

糸魚川市

1 適正化事業の概要

糸魚川市産業廃棄物最終処分場は、昭和55年5月に開設し、主に市内中小事業者の建築廃材等の受入れを行ってきたが、安定型最終処分場としての構造基準及び維持管理基準を満たしておらず、周辺住民の間で不安が高まったことから、平成21年9月から搬入を休止した。搬入休止までの間、不適正な廃棄物が混入され、同年10月、最終処分場の現況調査を行った結果、地下水から環境基準値を超える鉛が検出された。

この調査結果を受け、最終処分場周辺及び最終処分場下流域における地元関係者等で構成する環境保全委員会が発足し、最終処分場の対策方針について協議を行い、最終処分場を廃止することを目的に、構造基準に適合した施設整備及び不適正廃棄物の撤去を実施することとなった。

2 適正化事業に至る原因

このような事態となった原因については、市職員によるヒューマンエラーから起こったものである。

最終処分場へ搬入される廃棄物を確認する監視体制が不十分で、長年業務に携わっているという慢心から、不法投棄を抑止する対策及び適正な処理を怠っていた。

廃棄物処理法に規定する構造基準及び維持管理基準を遵守しておらず、開設時の事業計画に従っていなかった。

このため、不適正な廃棄物処理へと繋がり、最終処分場周辺及び最終処分場下流域の住民をはじめ市民の皆様には、ご不安とご心配をおかけするとともに、長期にわたる整備期間と多大なる経費を費やすこととなり、糸魚川市の社会的信頼を大きく失墜させてしまう事態となった。



適正化事業着手前最終処分場状況

3 適正化事業の経過

期 日	内 容
昭和55年 4月15日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場設置届出書を受理（新潟県） 産業廃棄物最終処分場設置届出書受理の通知 産業廃棄物最終処分場設置届出書に係る審査結果通知 処分する産業廃棄物の種類 工作物の新築、改築又は除去に伴うコンクリートの破片等（がれき類）
昭和55年 5月 1日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場受入開始 対象事業者 旧糸魚川市内中小事業者 対象品目 コンクリートくず、耐火ボード、土砂等
昭和55年 7月19日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場管理棟等工事 管理棟 1棟 ユニットハウス1300mm×1960mm×2160mm
昭和57年 7月	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場柵工事 木坑柵取付 幅120mm L=400m 高さ250mm～275mm
昭和61年度 ～昭和62年度	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場柵修繕工事 木坑柵から鉄柱への変更 延長2段40m 延長3段114m
平成 4年 7月 4日	<ul style="list-style-type: none"> みなし許可
平成 5年度	<ul style="list-style-type: none"> 最終処分場へ市臨時職員配置
平成 7年度	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場 管理棟修繕（建替）工事 管理棟床面積9.90㎡
平成10年度 ～平成12年度	<ul style="list-style-type: none"> 旧青海町から旧糸魚川市へ3か年限定で依頼 旧青海町事業者利用各年16事業者30台 平成10年度～展開検査の義務付け（法改正）
平成16年 4月 1日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県産業廃棄物税導入 旧広域行政事務組合において計量事務開始 手数料徴収事務は、旧糸魚川市 受入日 月・水・金曜日 産業廃棄物最終処分場利用状況 旧糸魚川市内中小事業者 33者 旧能生町から旧糸魚川市へ処分依頼あり（合資会社能生瓦） 産業廃棄物最終処分場管理委託開始 受注者 シルバー人材センター 処理品目 コンクリートくず、瓦（セメント瓦）、タイル、 便器（細かく砕いたもの）、塩ビ管（細かく砕いたもの）、 土砂、セメント系外壁材（紙が付着していないもの）
平成17年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> 市町合併 平成17年度から清掃センターで計量及び手数料徴収事務開始 受入日を毎週月・水・金曜日から毎週火・木曜日へ変更

期 日	内 容
平成17年 4月20日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 水質検査用地下水1か所及び浸透水1か所設置 技術管理者の選定 擁壁の設置
平成18年 5月25日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 井戸の管理状況確認
平成18年 8月～9月	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場地下取水設置ボーリング工事 概要 地下水水質検査用1か所、浸透水水質検査用3か所 工期 平成18年8月1日～平成18年9月29日 受注者 株式会社 日さく
平成18年 9月	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場対象物の受入変更 廃石膏ボードの受入中止 新潟県通知 平成18年6月6日廃第381号の4による
平成18年11月15日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 井戸の管理状況確認
平成19年11月21日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 地下水の管理徹底
平成20年 5月22日	<ul style="list-style-type: none"> 水保区長が環境対策室へ要請 建築廃材以外の廃棄物が搬入されている。用水があるので徹底管理をしてほしいとの要請があった。
平成20年 6月 2日	<ul style="list-style-type: none"> 水保区長宅訪問 建築廃材以外の廃棄物が搬入されている件について、昨年暮れに搬入した際（業者不明）に混入した廃棄物（長靴・ズック等）であり、清掃センター及び最終処分場での確認が不十分だったことから、今後は十分に確認することを説明した。 （出席者） 市 2人
平成20年11月 5日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 なし
平成20年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> 市内排出事業者へ受入廃棄物について文書送付 内 容 塩ビ系の受入を平成21年4月から中止する。
平成20年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> 西海地区公民館にて水保区役員と協議 区要望 不適正廃棄物混入の経緯があり、将来の生活用水汚染の不安があることから、公害防止協定を締結したい。 市回答 廃棄物搬入の監視強化をし、公害防止協定は平成21年4月を目途に締結できるよう進める。 （出席者） 水保区長、水保区評議員 5人 市 3人

期 日	内 容
平成21年 6月19日	<p>・ 公害防止協定について協議 公害防止協定（案）の内容を説明する。 （出席者） 西海地区自治振興協議会会長 市 2人</p>
平成21年 6月19日	<p>・ 公害防止協定について水保区長宅訪問 公害防止協定（案）の内容を説明し、早急に関係者への説明会を開催することとした。 （出席者） 市 2人</p>
平成21年 7月17日	<p>・ 産業廃棄物最終処分場説明会 公害防止協定（案）を提案し説明をする。 水保区評議員と万石用水関係者から、不適正廃棄物の撤去が先であり、協定書の協議をする段階に至っていない。 協定書の相手方を万石用水、農家組合及び西海地区自治振興協議会を加え、協定書に期限を明記し、更新をしてほしいとの提案があった。 過去の環境測定記録の開示を求められた。 （出席者） 水保区、万石用水組合、西海地区自治振興協議会 19人 市 3人</p>
平成21年 8月26日	<p>・ 産業廃棄物最終処分場説明会 過去の環境測定記録を報告し、現況調査を実施することを説明する。 建築廃材以外の廃棄物は、全て撤去していただきたい。また、誠意ある対応がされるまで搬入を中止してもらいたいとの要望を受ける。 （出席者） 水保区、北山区、市野々区、万石用水組合、 西海地区自治振興協議会 16人 市議会 1人 市 6人</p>
平成21年 9月 3日	<p>・ 産業廃棄物最終処分場搬入休止説明会 平成21年 9月 9日から当面の間、搬入を休止することを説明する。 （出席者） 排出事業者（登録事業者17社のうち、搬入実績のある11社）</p>
平成21年 9月 9日	<p>・ 産業廃棄物最終処分場搬入休止 9月29日～10月2日の4日間のみ臨時搬入</p>
平成21年 9月 1日	<p>・ 産業廃棄物最終処分場扉等設置工事 概 要 耐雪型立入防止柵（H=2.0m） L=160m 両開き門扉（W=5.0m） N= 1基 監視カメラ、モニター設置 1基 工 期 平成21年 9月 1日～平成21年12月19日 受 注 者 有限会社山本工務店</p>

期 日	内 容
平成21年 9月17日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 展開記録の作成 石膏ボード等の撤去 掲示板の記載及び寸法の変更 中間覆土の検討 埋め立て処分方法等の再検討
平成21年10月30日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場現況調査解析業務委託発注
平成21年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 今後の搬入計画の報告 構造基準への対応報告 産業廃棄物の種類変更の報告
平成21年12月 1日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場建屋電気工事 概 要 積算計、分電盤、照明器具、コンセント設置 電気引込み 平成22年 5月10日（東北電力） 工 期 平成21年12月 1日～平成21年12月25日 受注者 田辺工業株式会社
平成22年 5月24日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場現況調査解析業務において、ボーリング抗B - 2から採水した地下水から0.12mg/ の鉛が検出された。 環境基準値：0.01mg/
平成22年 6月10日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場現況調査説明会 産業廃棄物最終処分場現況調査解析業務結果について説明をする。 (出席者) 水保区、北山区、市野々区、万石用水組合、羽生農家組合、平牛農家組合、押上農家組合、寺町農家組合、蓮台寺農家組合、西海地区自治振興協議会 14人 市議会 1人 財団法人日本環境衛生センター 4人 市 副市長他 6人
平成22年 7月22日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化地質調査業務委託発注
平成22年 7月28日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化調査説明会 現況調査の結果を受け、さらに詳しく調べるため、産業廃棄物最終処分場適正化調査を行うことについて説明をする。 (出席者) 水保区、北山区、市野々区、万石用水組合、羽生農家組合、平牛農家組合、押上農家組合、寺町農家組合、蓮台寺農家組合、西海地区自治振興協議会 14人 市 議 会 5人 財団法人日本環境衛生センター 4人 市 副市長他 5人 糸魚川市産業廃棄物最終処分場環境保全委員会発足 会長、副会長 2名、顧問、委員19人

期 日	内 容
平成22年 8月17日	・産業廃棄物最終処分場測量業務委託発注
平成22年 8月27日	・産業廃棄物最終処分場適正化分析・解析業務委託発注
平成23年 3月25日	・産業廃棄物最終処分場適正化分析・解析業務委託において、ボーリング孔B-9から0.038mg/ の鉛が検出された。 環境基準値：0.01mg/
平成23年 4月21日	・産業廃棄物最終処分場適正化調査説明会 調査結果及び今後の対策方針について説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 16人 市議会 4人 財団法人日本環境衛生センター 4人 市 副市長他 6人
平成23年 5月14日	・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 市の対策方針を了承することに決定する。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 13人
平成23年 5月16日	・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 平成23年 5月14日に開催された産業廃棄物最終処分場環境保全委員会の協議結果及び対策方針等に対する要望事項を市へ提出する。
平成23年 6月27日	・市議会市民厚生常任委員会 平成23年 4月以降の経過及び今後の予定を説明する。 (基本・実施設計業務委託及び生活環境影響調査業務委託発注)
平成23年 7月 4日	・産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計業務委託発注
平成23年 7月13日	・市議会市民厚生常任委員会 糸魚川市産業廃棄物最終処分場の対策方針について説明をする。 対策方針を承認することに決定する。
平成23年 7月20日	・産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査業務委託発注
平成23年 7月28日	・市議会市民厚生常任委員会において、市の対策方針が承認されたことを環境保全委員会へ報告する。
平成23年10月19日	・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計」における平面配置計画案及び廃棄物の分別、搬出、移設埋立作業方法等について概要を説明する。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 (会長、副会長2人、顧問) 4人 財団法人日本環境衛生センター 3人 市 5人

期 日	内 容
平成23年10月27日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県立入検査 指導事項 B - 9井戸からの鉛の注視要因を検討調査
平成23年11月 7日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化説明会 「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計」における平面配置計画案及び廃棄物の分別、搬出、移設埋立作業方法等について概要を説明する。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 13人 市議会 1人 財団法人日本環境衛生センター 2人 市 副市長他 6人 <p>市の案において同意を得る。</p>
平成23年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化(案)及び11月7日に開催された地元説明会の結果を報告する。
平成23年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県上越地域振興局(健康福祉環境部環境センター環境課) 産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計における基本設計の概要説明及び今後の申請等について打合せをする。
平成24年 1月13日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県上越地域振興局(健康福祉環境部環境センター環境課) 産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計における実施設計内容及び今後の申請等について打合せをする。
平成24年 1月26日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計」における実施設計の中間報告をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 (会長、副会長2人、顧問) 4人 財団法人日本環境衛生センター 2人 市 5人
平成24年 2月 6日	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県上越地域振興局(健康福祉環境部環境センター環境課) 産業廃棄物最終処分場適正化事業における実施設計内容が廃掃法第15条の2の6第1項(変更の許可等)に該当しないことを確認する。 糸魚川市産業廃棄物最終処分場適正化事業計画提出 H24.2.10環境センター受理
平成24年 2月13日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化説明会 「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計」における実施設計の中間報告をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 15人 市議会 2人 財団法人日本環境衛生センター 3人 市 副市長他 5人

期 日	内 容
平成24年 3月13日	・市議会市民厚生常任委員会 所管事項調査において「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計業務委託」における実施設計の中間報告をする。
平成24年 4月12日	・新潟県上越地域振興局（健康福祉環境部環境センター環境課） 産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査結果及び産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計における実施設計の完了報告をする。
平成24年 5月11日	・産業廃棄物最終処分場適正化説明会 「産業廃棄物最終処分場適正化基本・実施設計」における実施設計の完了報告をする。 （出席者） 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 13人 市議会 4人 一般財団法人日本環境衛生センター 3人 市 6人 実施設計の最終設計案の同意を得る。
平成24年 5月30日	・産業廃棄物最終処分場適正化（1期）工事発注
平成24年5月30日	・産業廃棄物最終処分場適正化施設建設（1期）工事 施工監理業務委託発注
平成24年 6月22日	・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化（1期）工事における工程、事業費及び5月11日に開催された地元説明会の結果報告をする。
平成24年 6月25日	・新潟県上越地域振興局（健康福祉環境部環境センター環境課） 7月4日より産業廃棄物最終処分場適正化（1期）工事に着手することを報告する。 指摘事項なし
平成24年 6月27日	・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 産業廃棄物最終処分場適正化（1期）工事における施工計画及び工程等について説明をする。 工事着手に際しての市道御前山線交通状況等及び施工上の安全対策を説明し、工事施工中及び完了時における現場視察の日程調整をする。 （出席者） 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 （会長、副会長2人、顧問） 4人 創和ジャックテック建設株式会社 3人 市 3人
平成24年11月 6日	・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化（1期）工事の現場を視察する。

期 日	内 容
平成24年11月9日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会現場説明会 「産業廃棄物最終処分場適正化(1期)工事」における施工概要及び進捗状況等、現場において説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 12人 市 4人
平成25年5月14日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化施設建設(2期)工事 施工監理業務委託発注
平成25年5月17日	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年5月2日に実施した地下水の水質検査の結果、観測用井戸4か所のうち、2か所から環境基準値を超える「鉛」が検出されたとの報告を受けた。 上井戸(B-6) : 0.017mg/ B-2井戸 : 0.015mg/ 環境基準値 : 0.01mg/
平成25年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事発注
平成25年6月5日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場廃プラスチック類運搬業務委託発注 産業廃棄物最終処分場廃プラスチック類処分業務委託発注
平成25年6月19日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事における工程等及び観測用井戸2か所の地下水から環境基準を超える「鉛」が検出されたことについて説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 (会長、副会長2人、顧問) 4人 創和ジャックテック建設株式会社 2人 市 3人
平成25年7月24日	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場適正化工事等説明会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事における工程等及び観測用井戸2か所の地下水から環境基準を超える「鉛」が検出されたことについて説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 15人 一般財団法人日本環境衛生センター 2人 市 6人
平成25年8月7日	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全委員会不適正廃棄物の展開、分別作業監視業務 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 3人 創和ジャックテック建設株式会社 1人 一般財団法人日本環境衛生センター 2人 市 2人
平成25年8月8日	<ul style="list-style-type: none"> 市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事の現場を視察する。

期 日	内 容
平成25年 8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全委員会不適正廃棄物の展開、分別作業監視業務 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 4人 創和ジャステック建設株式会社 1人 市 2人
平成25年 8月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全委員会不適正廃棄物の展開、分別作業監視業務 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 5人 創和ジャステック建設株式会社 1人 市 2人
平成25年 9月 7日	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全委員会不適正廃棄物の展開、分別作業監視業務 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 6人 創和ジャステック建設株式会社 1人 市 2人
平成25年 9月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全委員会不適正廃棄物の展開、分別作業監視業務 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 3人 創和ジャステック建設株式会社 1人 市 2人
平成25年10月 2日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事における既存埋立廃棄物の展開、分別作業方法見直しについて説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 (会長、副会長2人、顧問) 4人 市 4人
平成25年10月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・糸魚川市産業廃棄物最終処分場金属くず等運搬業務委託発注 ・糸魚川市産業廃棄物最終処分場金属くず等処分業務委託発注
平成25年11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立入検査 指導事項なし
平成25年11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会現場説明会 「産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事」における施工概要及び進捗状況等、現場において説明をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 14人 一般財団法人日本環境衛生センター 3人 創和ジャステック建設株式会社 1人 市 3人
平成25年12月 9日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年12月 2日に実施した地下水の水質検査の結果、観測用井戸4か所のうち、1か所から環境基準値を超える「鉛」が検出されたとの報告を受けた。 B-2井戸：0.013mg/ 環境基準値：0.01mg/
平成25年12月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事の中間報告等をする。

期 日	内 容
平成26年 5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場廃プラスチック類運搬業務委託発注 ・産業廃棄物最終処分場廃プラスチック類処分業務委託発注
平成26年 5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場金属くず等運搬業務委託発注 ・産業廃棄物最終処分場金属くず等処分業務委託発注
平成26年 8月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・糸魚川市産業廃棄物最終処分場廃バッテリー処分業務委託発注
平成26年 9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場適正化立入防止柵等設置工事発注
平成26年 8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会幹事会 産業廃棄物最終処分場環境保全に関する協定書(案)、跡地利用及び今後の予定について協議をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 (会長、副会長2人) 3人 市 3人
平成26年 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年 9月 1日に実施した地下水の水質検査の結果、観測用井戸 4か所のうち、1か所から環境基準値を超える「鉛」が検出されたとの報告を受けた。 B-9井戸：0.012mg/ 環境基準値：0.01mg/
平成26年 9月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事完了報告
平成26年 9月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会現場説明会 産業廃棄物最終処分場適正化(2期)工事完了状況の現場確認及び環境保全に関する協定書(案)、跡地利用について協議をする。 平成26年 9月 1日に実施した地下水の水質検査の結果の報告をする。 (出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 14人 市議会 3人 市 7人 環境保全に関する協定書(案)の同意を得る。
平成26年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化立入防止柵等設置工事の進捗状況を報告する。
平成27年 9月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物最終処分場環境保全委員会へ産業廃棄物最終処分場適正化工事の完了を報告する。
平成27年 9月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会市民厚生常任委員会 産業廃棄物最終処分場適正化工事の完了を報告する。

期 日	内 容
平成27年10月 9 日	<p>・西海地区自治振興協議会打合せ 11月17日(火)に開催される事業完了式及び環境保全委員会から西海地区自治振興協議会への引継ぎについて協議をする。</p> <p>(出席者) 糸魚川市産業廃棄物最終処分場環境保全委員会(会長) 1人 西海自治振興協議会(会長、副会長2人) 3人 市 3人</p>
平成27年11月17日	<p>・産業廃棄物最終処分場適正化事業完了式 産業廃棄物最終処分場適正化事業が完了したことから、事業完了式を開催、環境保全に関する協定書調印を行う。</p> <p>(出席者) 産業廃棄物最終処分場環境保全委員会 11人 糸魚川市議会 議長他 2人 西海地区自治振興協議会 3人 水保区長、西海北山区長、羽生区長、平牛区長 4人 施工業者 4人 市 市長他 5人</p>

【産業廃棄物最終処分場適正化事業完了式】



糸魚川市長、西海地区自治振興協議会長による調印
(立会人 市議会議長、産業廃棄物最終処分場環境保全委員会会長)

4 適正化事業概要

年 度	事 業	事 業 内 容	事業費 (千円)
平成21年度～ 平成22年度	現況調査解析業務委託	概 要 ポーリング調査、 処分場機能解析評価 工 期 H21.10.30～H22.6.30 受注者 財団法人日本環境衛生センター	7,245
平成22年度	測量業務委託	概 要 基準点測量、平面測量、路線測量 工 期 H22.8.17～H22.10.15 受注者 株式会社高橋測量	3,085
	地質調査業務委託	概 要 ポーリング調査、物理探査 工 期 H22.7.22～H22.11.18 受注者 財団法人日本環境衛生センター	8,400
	分析・解析業務委託	概 要 土壌、地下水検査、斜面安定解析、 地下水解析 工 期 H22.8.27～H23.3.25 受注者 財団法人日本環境衛生センター	19,950
平成23年度	基本・実施設計業務委託	概 要 既調査結果検討、 処分場適正化検討 工 期 H23.7.4～H24.3.23 受注者 財団法人日本環境衛生センター	12,810
	生活環境影響調査 業務委託	概 要 生活環境影響調査 工 期 H23.7.20～H24.3.23 受注者 一般財団法人上越環境科学センター	935
平成24年度～ 平成25年度	適正化（1期）工事 最終処分場建設工 事	概 要 埋立処分場建設工事、 土質改良3,890m ³ 工 期 H24.5.30～H25.7.26 受注者 創和ジャステック建設株式会社	108,989
	適正化（1期）工事 施工監理業務委託	概 要 着工前監理、月間監理、隔週監理 工 期 H24.5.30～H25.7.26 受注者 一般財団法人日本環境衛生センター	7,875

年 度	事 業	事 業 内 容	事業費 (千円)
平成25年度～ 平成26年度	適正化(2期)工事 既存埋立廃棄物選 別工事	概 要 掘起し選別工、破碎選別工、 埋立搬出工、最終覆土等閉鎖工、 跡地復元工、適正閉鎖工 工 期 H25.5.29～H26.8.29 受注者 創和ジャステック建設株式会社	73,791
	適正化(2期)工事 施工監理業務委託	概 要 竣工時監理、選別作業時支援、 月間監理、隔週監理 工 期 H25.5.14～H26.9.10 受注者 一般財団法人日本環境衛生センター	7,980
	不適正廃棄物運搬 業務委託	廃プラスチック類等運搬業務 対象物 廃プラスチック類、 がれき類(非飛散性アスベスト) 受注者 カネヨ運輸株式会社 金属くず等運搬業務 対象物 金属くず、碍子(陶磁器くず)、 廃タイヤ、キャタピラ 受注者 株式会社木島組	5,394
	不適正廃棄物処分 業務委託	廃プラスチック類等処分業務 対象物 廃プラスチック類、 がれき類(非飛散性アスベスト) 受注者 株式会社アイザック・オール 金属くず等処分業務 対象物 金属くず、碍子(陶磁器くず)、 廃タイヤ、キャタピラ 受注者 株式会社木島組 廃バッテリー処分業務 対象物 強酸、金属くず、 廃プラスチック類の混合物 受注者 株式会社アイザック環境事業本部	16,440

年 度	事 業	事 業 内 容	事業費 (千円)
平成26年度～ 平成27年度	立入防止柵等設置工 事	概 要 付帯設備工事231m、ガードケーブ ル設置L=208m、立入防止柵設置 L=218m、連続基礎工L=198m、門 扉設置1基、L型側溝布設L=231 m、表層工A=950m ² 、アスカープ L=210m 工 期 H26.9.18～H27.8.23 受注者 創和ジャステック建設株式会社	22,927
		事業費計	295,821

5 適正化事業に係る職員人件費

年 度	職員数	延べ日数	人件費
平成 21 年度	5 人	75 日	1,950 千円
平成 22 年度	5 人	125 日	3,250 千円
平成 23 年度	5 人	175 日	4,550 千円
平成 24 年度	5 人	260 日	6,760 千円
平成 25 年度	5 人	180 日	4,680 千円
平成 26 年度	6 人	160 日	4,160 千円
平成 27 年度	5 人	140 日	3,640 千円
合計	36 人	1,115 日	28,990 千円

公会計における職員人件費については、個々の事業に区分をしていないため、事務事業評価の人件費算定の手法に準じて試算した。

6 新設最終処分場施設概要

項 目	概 要
施設の設置場所	新潟県糸魚川市大字田中字ツンブリ岩地内
施設の種類	安定型最終処分場
敷地面積	12,023m ²
最終処分場面積	2,400m ²
分別展開施設面積	700m ²
最終処分場埋立容量	7,200m ³
浸透水採取槽	150m ³

7 既存埋立廃棄物処理実績

廃棄物処理量

	当初見込量	実績量	比較増減
既存埋立廃棄物全体量	8,000m ³	10,869m ³	2,869m ³
新設最終処分場埋立量	5,400m ³	7,400m ³	2,000m ³
不適正廃棄物搬出量	800m ³	1,003m ³ (343 t)	203m ³

【当初見込量】

8,000m³ (既存埋立廃棄物全体量) - 800m³ (不適正廃棄物搬出量) = 7,200m³

7,200m³ × 0.75 (減容率25%) = 5,400m³ (新設最終処分場埋立量)

【実績量】

7,400m³ (新設最終処分場埋立量) ÷ 0.75 (減容率25%) = 9,866m³

9,866m³ + 1,003m³ (不適正廃棄物搬出量) = 10,869m³ (既存埋立廃棄物全体量)

不適正廃棄物搬出量内訳

	不適正廃棄物	搬出量
1	廃プラスチック類	258.22 t (約 928.0m ³)
2	金属くず	30.56 t (約 27.1m ³)
3	^{がいし} 碍子 (陶磁器くず)	52.94 t (約 44.1m ³)
4	廃タイヤ	1.14 t (約 3.3m ³)
5	キャタピラ	0.24 t (約 0.7m ³)
6	廃バッテリー 特別管理産業廃棄物	23個 / 155kg
7	乾電池	約200本

8 新設最終処分場設置
着手前



竣工



9 既存埋立廃棄物展開、選別作業
既存埋立廃棄物掘削



破碎機稼働



1次選別作業



2次選別作業



10 環境保全委員会による展開、分別作業の監視業務
廃棄物埋立状況確認



選別状況確認



実施日：平成25年8月7日、平成25年8月22日、平成25年8月29日、
平成25年9月7日、平成25年9月12日

産業廃棄物最終処分場環境保全委員会参加者数：20人

11 不適正廃棄物

廃プラスチック類



金属くず及び小型電化製品類



碍子(陶磁器くず)



廃タイヤ・キャタピラ



乾電池類



廃バッテリー



12 既存埋立廃棄物移設
移設前



移設後



13 再発防止対策

市職員によるヒューマンエラーからの再発を防止するとともに、管理体制の見直しをするため、次のとおり再発防止対策を講じる。

今後、このような事故を二度と起こさないよう、事故に至った原因を教訓とし、継続的に業務の改善や職員の意識向上に取り組むとともに、環境保全に関する協定書に基づき適正な施設管理の運営に努める。

人的要因による再発防止対策を図るため、チェックリストを作成し、複数人によるチェック体制を強化する。

関係法令を遵守し、専門分野等の基礎知識の向上のため、十分な情報収集等を図るとともに、職員研修等へ積極的に参加し、職員の資質向上を図る。

不明な事項等が発生した場合、関係機関及び外部の専門家（学識経験者等）の意見を聴取し、技術的な検証を含め不明な事項等を明確化することにより、事故及び公害の発生等を未然に防止する。

市民や市議会に対し、情報の公開や必要事項等の説明を随時行い、十分な理解を得られるよう配慮し、また、ホームページ等により積極的に広く情報公開に努める。

14 今後の予定

年 度	今後の予定
平成27年度	埋立処分終了届出書の提出
平成29年度	廃止確認申請書の提出 2年間以上にわたり、地下水等の水質、埋立地からのガスの発生量及び埋立地内部の温度等に異常が認められず、最終処分場における廃止基準を満たすことができた場合 県より確認を受けた後、最終処分場を廃止とする。
平成30年度～ 平成39年度	環境保全に関する協定書に基づき、廃止後10年間水質検査を実施する。